

環境局都民の声窓口寄せられた都民の声（令和7年7月分）

◆ 対応事例

対応事例 1

件名	ここ数日の東京の大気汚染について
概要	数日前から東京の空気が汚染されているように思えるが、原因は何か。集合住宅在住で、呼吸器系を患っている。
対応	都では、PM2.5という汚染物質の値が数日前から高くなっているため、注視しているところですが、原因については現時点で分かっておりません。不要不急の用事がない場合は、ご自宅で過ごされることも対策の一つと考えられます。また、体調が優れない場合は、区内の保健所に連絡されることをお勧めいたします。

対応事例 2

件名	ここ数日の東京の大気汚染について
概要	数日前から東京の空気が汚染されているように思えるが、原因は何か。どのように対処すれば良いか。
対応	都では、PM2.5という汚染物質の値が数日前から高くなっているため、注視しているところですが、原因については現時点で分かっておりません。また、一都三県の広範囲でも同じような大気汚染状況となっております。今後の状況を確認する手段として、環境省の大気汚染物質広域監視システム（愛称そらまめくん）がございますので、ご確認ください。 ・環境省大気汚染物質広域監視システムそらまめくん https://soramame.env.go.jp/

対応事例 3

件名	ネズミ捕りにかかったハトについて
概要	ネズミ捕りにハトがかかってしまい、あちこちに電話したがどうも手がなく困っている。近所の動物病院も診てくれませんでした。
対応	片栗粉か小麦粉をまぶしてやさしくベトベトをとってください。ある程度とれたら緑地に放してください。ネズミ捕りは野鳥がかからない屋内に置いてください。

対応事例 4

件名	泥水処理について
概要	道路工事の際に水圧カッターでアスファルトを切断すると発生する泥水は、産業廃棄物に該当しますか？液体状なので、汚泥とは違う性状に見えるのでそのまま道路に放置していいのか社員同士でも話し合っています。どう対応すべきか困っています。
対応	性状は泥水でも、『汚泥』として認識するのが一般的です（成分次第で『廃アルカリ』に分類されることもあります。基本は『汚泥』）。また、廃棄物処理法に基づき、事業活動で発生した不要物は廃棄物に該当します。一般廃棄物か産業廃棄物かにかかわらず、道路上に放置することなく、適切に処分されるようお願いいたします。